

グラム経費, 平成 21 年度学長裁量費, 2009. (新規)

日本歯科医学教育学会白書作成委員会, 東京, 2009.

【特別講義】

- 1) 渡邊清志: 歯科技工概論「全部床義歯の臼歯部人工歯排列 (理論編) - Full Balanced Occlusion & Lingualized occlusion について -」, 東京医科歯科大学歯学部附属歯科技工士学校, 東京, 2009 年 7 月 17 日.
- 2) 渡邊清志: 歯科技工概論「全部床義歯の臼歯部人工歯排列 (実技編) - Full Balanced Occlusion & Lingualized occlusion について -」, 東京医科歯科大学歯学部附属歯科技工士学校, 東京, 2010 年 1 月 29 日.

【受賞】

野村修一: 平成 21 年度日本顎口腔機能学会特別賞, 2009 年 11 月 28 日.

【その他】

- 1) 野村修一: 口腔機能を評価するための基礎知識②. 平成 20 年度新潟大学歯学部公開講座【介護予防のための「口腔機能の向上」入門講座】. 新潟, 2009 年 6 月 30 日, 2009.
- 2) 魚島勝美, 星名秀行, 藤井規孝, 富塚 健, 荒井良明, 久保田健彦, 小林正治, 櫻井直樹, 田口裕哉, 木村修平, 嵐山貴徳, 山田一穂, 荒澤 恵: 「インプラント治療の基礎 - 安全で確実な医療を提供するために -」 新潟大学歯学部同窓会学術セミナー, 新潟, 2009 年 5 月 24 日, 2009.
- 3) 櫻井直樹: 義歯のメインテナンス. 研修医セミナー 2009 年 6 月 22 日, 2009.
- 4) 山下絵美, 田中みか子, 松尾 朗, 野村修一, 江尻 貞一: 歯槽骨生検試料を用いた全身骨動態スクリーニングの試み. 骨形態フォーラム in 伊豆, 伊豆の国, 2009 年 8 月 1 - 2 日, 2009.
- 5) 田中みか子ほか: 新潟大学女性研究者支援室 新大シッター紹介, NHK 総合・関東甲信越地域, おはよう日本, 2009 年 4 月 7 日 (火) AM7 時 45 分 ~ 8 時, 2009.
- 6) 野村修一, 岡田直人, 川崎真依子, 山田一穂, 野村 章子: 義歯着脱補助具の普及に向けて. 新潟大学研究シーズ発表会, キャンパスイノベーションセンター東京, 2009 年 12 月 10 日, 2009.

生体歯科補綴学分野

【著書】

- 1) 魚島勝美: 歯科医学教育白書 2008 年度, 78 - 84 頁,

【論文】

- 1) Masaru K and Katsumi U: Implant System Selection and Treatment Planning. WCOI Year Book 2009 (CD version), 57-63, 2010
- 2) Akiba Y, Cave JW, AkibaN and Baker, H: HDAC inhibitors induce dopamine phenotype for neural progenitors in RMS. Biochemical and Biophysical Research Communications 393(4): 673-677, 2010.
- 3) Akiba Y, Sasaki H, Estevez A, Baker H, and Cave JW.: GABA-mediated regulation of the olfactory bulb phenotype. Journal of Neuroscience Research. 87: 2211-2221, 2010.
- 4) Keiko Y, Katsumi U, Kimimitsu O, Takeyasu M: Influence of heat stress to matrix on bone formation. Clinical implant oral research (20): 782-790, 2009.
- 5) Juan Marcelo Rosales Rocabado, Roxana Stegaroiu, Farhana Sharmin, Eriko Kitamura, Al-amin Bhuiyan, Kouichi Kurokawa, Katsumi Uoshima: Comparison of two methods for testing restored tooth failure resistance. Revista Romana de Stomatologie (Ro J Stomatol) 55(3): 218-224, 2009.
- 6) Akiba N, Jo S, Akiba Y, Baker H, Cave JW.: Expression of EGR-1 in a subset of olfactory bulb dopaminergic cells. Journal of Molecular Histology. 40(2): 151-155, 2009.
- 7) Nozaki K, Kaku M, Yamashita Y, Yamauchi M, Miura H: Effect of Cyclic Mechanical Loading on Osteoclast Recruitment in Periodontal Tissue. J Periodontal Res. 45(1): 8-15, 2010.
- 8) Cave JW, Akiba Y, Banerjee K, Berlin R, and Baker H: Differential regulation of dopaminergic gene expression by Er81. Journal of Neuroscience. 30(13): 4717-4724, 2010.

【研究費獲得】

- 1) 魚島勝美: 咬合力による骨組織改造の高精度予測. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (B), 20390487, 2009.
- 2) 富塚 健: 歯肉貫通部の防御機構を向上させる新たなデンタルインプラント表面の構築. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 20592258, 2009.
- 3) 加来 賢: 新規幹細胞源として期待される神経堤幹細胞の歯根膜からの分離解析. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手スタートアップ, 21890081,

2009.

- 4) 加来 賢：機械的刺激によるコラーゲン修飾酵素の誘導と歯根膜組織安定化機構. 新潟大学プロジェクト経費 奨励研究, 2009.
- 5) 秋葉陽介：ヒストン脱アセチル化阻害剤を用いた細胞工学的手法による新規骨造成法. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手スタートアップ, 21890080, 2009.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 魚島勝美：Implant system selection and treatment planning. 15th Scientific Meeting and Refresher Course in Dentistry (KPPIKG)2009, indonesia, 2009.
- 2) 魚島勝美：統合型模型実習とその学習評価. 東京歯科大学特色GP フォーラム・歯学教育でのICTを活用した学習評価, 東京, 2009.
- 3) 魚島勝美：統合型模型実習とその学習評価. 東京歯科大学FD 歯科医学教育セミナー, 千葉, 2009
- 4) 魚島勝美：統合型模型実習の実践. 明海大学歯学部 FD 講演会, 埼玉, 2009.

【学会発表】

- 1) KAKU M., KOMATSU Y., MISHINA Y., Ko C.-C., Stem Cell Capability of CNC Derived Cells in Adult PDL, J Dent Res 88 Spec Iss A:1408, 2009
- 2) Masaru Kaku, Yoshihiro Komatsu, Yuji Mishina, Katsumi Uoshima : Identification of Neural Crest Stem Cells in Adult Periodontal Ligament. 5th Scientific Meeting of Asian Academy of Osseointegration, Bali, Indonesia, Nov. 20-22nd, 2009.
- 3) Yosuke Akiba, Masaru Kaku, Maiko Kawasaki, Katsumi Uoshima : Effect of Histone deacetylase Inhibitors on mesenchymal stem cells in osteogenic differentiation, 5th Scientific Meeting of Asian Academy of Osseointegration, Bali, Indonesia, Nov. 20-22nd, 2009.
- 4) K. YOSHIDA, T. SASSA, K. UOSHIMA, and Y. MOCHIDA.: Localization of EVC2 protein in cultured ameloblasts. J Dent Res 89 Spec Iss A:1480, 2010
- 5) Kawasaki M, Uoshima K, Yoshida K, Nagasawa M, Marcelo R, Al-amin B : Comparison between implant prosthesis and removable partial denture using masticatory efficiency test and QOL survey, 5th Scientific Meeting of Asian Academy of Osseointegration, Bali, Indonesia, Nov. 20-22nd,

2009.

- 6) Masako Nagasawa, Maiko Kawasaki, Keiko Yoshida, Rei Tanaka, Takafumi Hayashi and Katsumi Uoshima : An analysis of Pustulosis Palmaris et Plantaris (PPP) patients who visited Niigata University Medical and Dental Hospital in last 3 years. 6th biennial meeting of Asian Academy of Prosthodontics, April 24-26th 2009 in Seoul, Korea. 6th biennial meeting of Asian Academy of Prosthodontics Program and Abstract, P.124, 2009.
- 7) Masako Nagasawa, Katsumi Uoshima, Keiko Yoshida, Maiko Kawasaki : Investigation on degenerative changes of the bone surrounding dental implant upon excessive occlusal load -a novel animal model to clarify the mechanism of osseointegration destruction-, 5th Scientific Meeting of Asian Academy of Osseointegration, Bali, Indonesia, Nov. 20-22nd, 2009.
- 8) Takano R, Nagasawa M, Mikami S, Stegaroiu R, Uoshima K : Towards the establishment of a 3-D finite element model to investigate stress distribution around an implant under excessive load in a rat model, 5th Scientific Meeting of Asian Academy of Osseointegration, Bali, Indonesia, Nov. 20-22nd, 2009.
- 9) 加来 賢, 小松義広, 三品裕司, 魚島勝美, Ko Ching-Chang : 成体歯根膜における神経堤由来幹細胞の検索. 第 118 回日本歯科補綴学会学術大会, 京都, 2009 年 6 月 6 日, 第 118 回日本歯科補綴学会学術大会プログラム・抄録集, 80 頁, 2009.
- 10) 加来 賢, 山内三男, 魚島勝美 : 機械的刺激は骨芽細胞においてコラーゲン修飾 / 分解酵素の発現を特異的に制御する. 平成 21 年度日本補綴歯科学会関越支部総会ならびに学術大会, 高崎, 2010 年 1 月 31 日, 平成 21 年度日本補綴歯科学会関越支部総会ならびに学術大会プログラム・抄録集, 7 頁, 2010
- 11) 川崎真依子, 魚島勝美, 吉田恵子, 長澤麻沙子, マルセロ・ロサレス, アルアミン・ビヤン : 咀嚼能率検査と QOL アンケートによる固定性インプラント義歯の評価. 第 118 回日本歯科補綴学会学術大会, 京都, 2009 年 6 月 6 日, 第 118 回日本歯科補綴学会学術大会プログラム・抄録集, 181 頁, 2009.
- 12) 川崎真依子, 魚島勝美, 吉田恵子, 長澤麻沙子 : 咀嚼能率検査と QOL アンケートによる固定性インプラント義歯と可撤性部分床義歯の比較. 第 39 回日本口腔インプラント学会学術大会, 大阪, 2009 年 9 月 26 日, 第 39 回日本口腔インプラント学会学術

- 大会プログラム・抄録集, 251 頁, 2009.
- 13) 川崎真依子, 野村修一, 岡田直人, 野村章子: 義歯着脱補助具の有用性の評価. 平成 21 年度新潟歯学会第 1 回例会, 新潟, 2009 年 7 月 18 日, 平成 21 年度新潟歯学会第 1 回例会プログラム・抄録集, 12 頁, 2009.
 - 14) 岡田直人, 川崎真依子, 野村修一, 野村章子: 要介護高齢者のための義歯着脱補助具の製作. 平成 21 年度新潟歯学会第 1 回例会, 新潟, 2009 年 7 月 18 日, 平成 21 年度新潟歯学会第 1 回例会プログラム・抄録集, 12 頁, 2009.
 - 15) 長澤麻沙子, 魚島勝美, 吉田恵子, 川崎真依子, Rosales Marcelo, Al-amin Buiyan: ラットを用いた口腔インプラントの咬合モデル確立. 第 118 回日本歯科補綴学会学術大会, 京都, 2009 年 6 月 6 日, 第 118 回日本歯科補綴学会学術大会プログラム・抄録集, 192 頁, 2009.
 - 16) 長澤麻沙子, 加来 賢, 秋葉陽介, 吉田恵子, 川崎真依子, Rosales Marcelo, Al-amin Buiyan, 魚島勝美, 前田 健康: インプラント咬合動物実験モデルにおける骨の組織学的観察. 第 51 回歯科基礎医学会学術大会・総会, 新潟, 2009 年 9 月 10 日, 第 51 回歯科基礎医学会学術大会・総会プログラム・抄録集, 101 頁, 2009
 - 17) 長澤麻沙子, 魚島勝美, 吉田恵子, 川崎真依子: 動物実験モデルを用いたオッセオインテグレーション崩壊機序の検索. 第 39 回日本口腔インプラント学会学術大会, 大阪, 2009 年 9 月 26 日, 第 39 回日本口腔インプラント学会学術大会プログラム・抄録集, 257 頁, 2009
 - 18) 高野遼平, 長澤麻沙子, 三上 諭, Stegaroiu R, 魚島勝美: 過重負担下インプラント周囲骨の応力分布を分析する 3 次元有限要素ラットモデル作成の試み. 平成 21 年度日本補綴歯科学会関越支部総会ならびに学術大会, 高崎, 2010 年 1 月 31 日, 平成 21 年度日本補綴歯科学会関越支部総会ならびに学術大会プログラム・抄録集, 7 頁, 2010
 - 19) M. BAHADORAN, M. KAKU, N. KAMIYA, T. TSUJI, T. KUNIEDA, M. YAMAUCHI, Y. MISHINA, and Y. MOCHIDA. Tooth phenotype of Evc2/Lbn mutant mice during tooth development. *J Dent Res* 88 Spec Iss A:3115, 2009
 - 20) L.W. BOUSHELL, M. KAKU, Y. MOCHIDA, and M. YAMAUCHI, MMP-2 and BSP expression in response to Coronal Caries. *J Dent Res* 88 Spec Iss A:2068, 2009
 - 21) L. BOUSHELL, M. KAKU, Y. MOCHIDA, M. YAMAUCHI, Comparison of MMP-2 in Human and Bovine Dentin. *J Dent Res* 89 Spec Iss A:910, 2010
 - 22) 星名秀行, 池田順行, 小野和宏, 高木律男, 嵐山貴徳, 山田一穂, 魚島勝美: インプラントに関連した上顎洞合併症の臨床的検討. 第 39 回日本口腔インプラント学会学術大会, 大阪, 2009 年 9 月 26 日, 第 39 回日本口腔インプラント学会学術大会プログラム・抄録集, 175 頁, 2009
 - 23) 小野和宏, 八木 稔, 大内章嗣, 魚島勝美, 林 孝文, 斎藤 功, 興地隆史, 前田健康, 藤井規孝: 新潟大学歯学部歯学科のカリキュラム評価. 第 28 回日本歯科医学教育学会学術大会, 広島, 2009 年 11 月 7 日, 第 28 回日本歯科医学教育学会学術大会プログラム・抄録集, 2009
 - 24) 安島久雄, 小野和宏, 高木律男, 小田陽平, 島田靖子, 田中 礼, 松山順子, 井上 誠, 山村健介, 藤井規孝, 斎藤 功, 魚島勝美, 興地隆史, 前田健康: 新潟大学歯学部における教員研修 (FD) の概要と今後の方向性. 第 28 回日本歯科医学教育学会学術大会, 広島, 2009 年 11 月 7 日, 第 28 回日本歯科医学教育学会学術大会プログラム・抄録集, 2009.
 - 25) 藤井規孝, 小林哲夫, 中島貴子, 石崎裕子, 魚島勝美, 斎藤 力, 前田健康: 新潟大学医歯学総合病院歯科医師臨床研修における単独型プログラムの実際. 第 28 回日本歯科医学教育学会学術大会, 広島, 2009 年 11 月 7 日, 第 28 回日本歯科医学教育学会学術大会プログラム・抄録集, 2009.
 - 26) 平山実里, 藤井規孝, 小林哲夫, 中島貴子, 石崎裕子, 魚島勝美: 骨縁下齶蝕に対して外科的挺出(再植)を適用した症例の臨床的検討. 平成 21 年度新潟歯学会学術大会, 新潟, 2009 年 4 月 18 日, 平成 21 年度新潟歯学会学術大会プログラム・抄録集, 13 頁, 2009.

【研究会発表】

- 1) 加来 賢, 小松義広, 三品裕司, Ko Ching-Chang, 魚島勝美: 成体歯根膜における神経堤由来細胞の分布と幹細胞マーカーの発現. 第 2 回再生補綴医学研究会, 名古屋, 2009 年 11 月 27 日, 第 2 回再生補綴医学研究会プログラム・抄録集, 41 頁, 2009.
- 2) 秋葉陽介, 加来賢, 魚島勝美: 間葉系幹細胞の骨形成系細胞誘導におけるヒストン脱アセチル化阻害剤の影響について. 第 2 回再生補綴医学研究会, 名古屋 2009 年 11 月 27 日, 第 2 回再生補綴医学研究会プログラム・抄録集, 55 頁, 2009.

【受賞】

- 1) 長澤麻沙子, 魚島勝美, 吉田恵子, 川崎真依子: 動

- 物実験モデルを用いたオッセオインテグレーション崩壊機序の検索. 第39回日本口腔インプラント学会学術大会ポスター賞（デンツプライ賞）2009年9月27日
- 2) 加来 賢, 小松義広, 三品裕司, Ko Ching-Chang, 魚島勝美：成体歯根膜における神経堤由来細胞の分布と幹細胞マーカーの発現. 第2回再生補綴医学研究会若手再生補綴医学賞 finalist 2009年11月27日

【その他】

- 1) 魚島勝美：外国人客員研究員 Ioana Baltag (ルーマニア), 2009年10月19日～2009年12月18日

歯科矯正学分野

【論文】

- 1) Ohishi M, Harada F, Rahaman F, Saito I, Kawano Y, Nozawa-Inoue K, Maeda T: GDNF expression in terminal Schwann cells associated with the periodontal Ruffini endings of the rat incisors during regeneration. *Anat Rec* 292(8): 1185-1191, 2009.
- 2) Yahata M, Yamada K, Hayashi T, Saito I : Unilateral condylar bone deformity and slope of articular eminence related to mandibular asymmetry. *Cranio* 27(4) : 261-267, 2009.
- 3) Torisu T, Yamada K, Fukui T, Yamaki M, Nakamura J, Saito I: A cross-sectional study on the relationship between craniofacial morphology and the coronoid process. *Eur J Orthod.* 31(6):613-9, 2009.
- 4) Fukushima-Shinzawa M, Kanaya T, Kaneko N, Morita S, Miyazaki H, Saito I: Availability of air powder polishing with crystalline cellulose as a prophylactic method for orthodontic patients with a multibracket appliance. *Orthodontic Waves* (in press).
- 5) Watanabe Y, Mohri T, Takeyama M, Yamaki M, Okiji T, Saito C, Saito I: Long-term observation of autotransplanted teeth with complete root formation in orthodontic patients. *Am J Orthod Dentofacial Orthop* (in press).
- 6) 寺田員人, 吉田 満, 佐野奈都貴, 斎藤 功, 宮永 美知代, 故敏：コンピューターグラフィックを用いた矯正治療後の表情認知. 頸顔面バイオメカニクス学会誌 14 (1) :1-13, 2008.
- 7) 小野和宏, 八木 稔, 大内章嗣, 魚島勝美, 林 孝

文, 斎藤 功, 興地隆史, 前田健康, 山田好秋：新潟大学歯学部歯学科の新教育課程とその評価. *新潟歯誌* 39 (1) : 29-40, 2009.

- 8) 渡辺 厚, 毛利 環, 渡邊直子, 渡邊洋平, 宮崎秀夫, 斎藤 功：日本における Index of Orthodontic Treatment Need を用いた不正咬合の疫学調査. *Orthod Waves-Jpn Ed* 68 (3) : 142-154, 2009.
- 9) 小田陽平, 小林正治, 永井正紀, 泉 直也, 芳澤享子, 朝日藤寿一, 斎藤 功, 斎藤 力：口蓋裂がある患者に対する上下顎移動術後の顎骨安定性について. *日口蓋誌* 34 (3) : 253-260, 2009.
- 10) 小田陽平, 小林正治, 芳澤享子, 朝日藤寿一, 斎藤 功, 斎藤 力：Low-profile チタン製骨接合材の下顎枝矢状分割法における有用性. *甲北信越矯歯誌* 17 (1) : 46-51, 2009.
- 11) 小原彰浩, 寺田員人, 松原大樹, 越知佳奈子, 斎藤 力, 斎藤 功：顔面軟組織形状と歯列石膏模型の三次元データ統合精度の検討. *日顎変形誌* 19 (4) : 193-198, 2009.
- 12) 福井忠雄：新潟大学医歯学総合病院・矯正歯科診療室における矯正用インプラントアンカー（仮称）を用いた矯正治療の現状と問題点. *甲北信越歯誌* 17 (1) : 18-21, 2009.

【研究費獲得】

- 1) 斎藤 功, 渡邊直子：咀嚼一機械的応力一に対する骨リモデリングのシミュレーションから下顎偏位を解明する. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (C), 19592348, 2009.
- 2) 原田史子：歯根膜神経終末における新規イオンチャネルの解析. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手 (B), 21792064, 2009.
- 3) 越知佳奈子（研究代表者）：統一モデリング言語による顎顔面非対称症例の客観的評価方法の開発とその臨床応用. 文部科学省科学研究費補助金研究 若手研究 (B), 19791570, 2009.
- 4) 原田史子：歯根膜神経再生過程に出現する遊走シュークン細胞の役割. 平成21年度新潟大学プロジェクト推進経費 奨励研究, 2009.
- 5) 越知佳奈子（研究代表者）：顎顔面領域における対称性評価システムの構築. 平成21年度新潟大学プロジェクト推進経費 奨励研究, 2009.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) Susami T, Asahito T, Saito I, Uchiyama T, Nishio J, Nagahama K: Current status of inter-center collaboration in Japan: 11th International Congress on Cleft Lip and Palate and Related